

雨よけほうれんそうの品種「おかめ」 (推奨品種)

(国試 高冷地開発センター)

1. 来歴

ミニスターランド交雑固定系とビロフレイクスダア交雑固定系とのF₁組合せで、昭和59年育成したタキイ種苗から昭和60年発売された。

2. 特性の概要

1) 品種特性

(1) 耐暑性にすぐれ、夏どり専用品種である。

(2) 草姿は立性、葉色は濃緑で株張りが良く、葉の切り込みが2〜3段の日本ほうれんそう(角葉)である。

(3) 高温伸長性にまさり、低温伸長性が劣る。春まき作型では抽台する。

2) 品種の育成元

タキイ種苗

3. 推奨品種に採用したい理由

雨よけほうれんそうの栽培が急速に伸び、本県の重要品目として着実にその評価が高まっている。一方栽培上、より作り易い品種の選定が要望されているが、その中で特に高温期の夏どり用品種としてすぐれているので推奨品種として採用したい。

4. 適応地域および作型

1) 適応地域 県下全域

2) 適応作型 は種期 7月上旬〜8月下旬
収穫期 7月下旬〜9月下旬

5. 栽培上の留意点

1) 低温長日下では抽台するので使用しない。また、低温伸長性にも欠けるので秋の作型にも不可。

2) 株間を広めに(8〜10cm)とり、株張りを助長させる。

3) 種子が大粒であるので、は種機の調整に留意し欠株防止に努める。

6. 試験成績

1) 試験方法

(1) 栽植距離 床幅 120cm, 通路30cm, 条間 12cm, 株間 7〜8cm

(2) 施肥量 (kg/a)

	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	
1作目	1.5	2.0	1.5	但し堆肥は1作目に300kg
2作目	1.2	1.6	1.2	
3作目	0.6	0.8	0.6	

2) 主要な試験データ

表1 品種特性(昭和60年)

項目 品種	草姿	葉数	最長葉長	最長葉幅	葉色	葉先の形	葉の厚さ	葉肉の厚さ	1株重	早晩性	主根の色	抽台性	耐寒性	総合評価
おかめ	立	多	中	中	濃緑	尖	3	厚	大	中早	中	中晩	低	◎
丸粒強かなんそ	立	中	中	広	緑	尖	3	中	中	中	中	中晩	中	○
オラフル	立	中	中	広	濃緑	尖	3	中	中	中早	多	中	中	◎
ソロモン	立	多	中	広	緑	尖	4	中	中	早	中	中早	高	○

表2 特性および生育・収量（昭和60年）

試験場所	項目 品種	草丈	葉長	葉幅	葉数	抽苔率	株重	10株 収量	収量比
高冷地開発センター	5/8播 ↓ 丸粒強カミスター	23.2	10.3	6.1	8.3	15.6	14.6	101.8	110
	7/8収	22.8	11.8	6.6	8.4	36.4	13.4	76.6	83
	オラクル	23.2	11.0	5.8	8.0	25.6	12.0	92.5	100
	5/8播 ↓ 丸粒強カミスター	22.4	11.5	6.8	10.4	0	15.4	123.8	136
	7/8収	22.3	12.5	7.6	8.7	38.5	13.5	105.6	159
	オラクル	20.7	10.5	6.8	8.9	12.0	11.3	66.5	100
	8/5播 ↓ 丸粒強カミスター	26.3	12.0	6.7	7.6	0	14.7	95.7	112
	7/8収	26.3	13.5	7.9	6.8	0	15.5	84.7	98
	オラクル	25.3	13.6	7.9	7.1	0	15.3	86.0	100
	9/10収	24.3	12.3	7.1	7.7	0	14.4	91.7	107
	5/8播 ↓ 丸粒強カミスター	24.0	10.9	5.4	8.6	15.4	12.8	90.3	101
	7/8収	25.3	13.1	6.8	7.1	65.5	14.1	39.7	45
久慈市 麦生	オラクル	24.1	12.0	6.2	8.2	26.5	14.4	89.0	100
	5/8播 ↓ 丸粒強カミスター	24.3	11.3	6.0	10.5	23.3	14.3	112.6	92
	7/8収	24.1	12.1	7.0	10.0	86.7	12.8	20.1	16
	9/10収	25.6	13.0	7.0	10.0	33.3	15.2	122.5	100
	8/5播 ↓ 丸粒強カミスター	23.1	10.8	5.5	8.3	0	11.6	92.7	104
	7/8収	24.9	11.2	6.1	8.0	0	11.4	90.9	102
	9/10収	23.8	11.8	6.3	8.4	0	13.0	89.0	100